目　　　次

序
凡例
第１章　序論 …… 1
　第１節　出土品調査研究の経緯 …… 1
　第２節　遺跡の概要 …… 1
　第３節　木製容器の出土状況 …… 3
第２章　青谷上寺地遺跡出土の木製容器 …… 5
　第１節　弥生時代木製品の研究略史 …… 5
　第２節　器種の構成と分類 …… 5
　第３節　青谷上寺地遺跡出土木製容器の特性 …… 81
　第４節　他地域との比較 …… 85
　第５節　まとめと課題 …… 87
第３章　青谷上寺地遺跡出土のかご …… 93
　第１節　概要 …… 93
　第２節　部位に関する用語の定義 …… 94
　第３節　編み方に関する用語の定義 …… 95
　第４節　部位と編み方 …… 97
　第５節　編み方 …… 102
　第６節　形態 …… 107
　第７節　法量 …… 116
　第８節　考察・まとめ …… 121
　第９節　弥生のかごを復元する …… 139
バスケタリー作家　本間　一恵
第４章　自然科学分析の成果 …… 145
　第１節　青谷上寺地遺跡出土遺物の彩色に関する調査 …… 145
独立行政法人　奈良文化財研究所
高妻　洋成・脇谷草一郎・佐藤　昌憲・肥塚　隆保
　第２節　青谷上寺地遺跡出土かごの材質同定 …… 155
奈良教育大学　金原　正明　古文化財科学研究室